

# ポーライト オイルキーパー® POR-6/POR-7

POR-6/POR-7は、「オイル漏れ防止を主目的とした常温乾燥タイプの撥油処理剤」です。

## 【開発背景】

含油軸受からのオイル漏れは摺動部の潤滑不足による寿命・信頼性の低下を引き起こすだけでなく、周囲の汚損により事故の原因ともなる重要な問題の一つです。これを防ぐ手段として、従来の高温焼付タイプに代わって常温乾燥タイプであり、かつ環境に優しい原材料を使用し、優れた耐熱性を持つ撥油剤としてPOR-6を開発致しました。

また、これに紫外線を吸収して発光する蛍光剤を添加したPOR-7も併せてご用意致しました。これはブラックライトの照射により発光するため、塗布した箇所の確認が可能です。この蛍光剤による撥油性能の低下はありません。

## 【特長】

- ① 常温乾燥が可能のため、高温焼付タイプの撥油処理剤で必要となる高温炉設備の導入が不要です。
  - ② 特殊な溶剤を使用しているため、従来の水系・アルコール系の撥油処理剤で問題となっていた塗布性・成膜均一性・速乾性が向上しています。
  - ③ ほとんどの化学物質に対し安定で不溶のため、オイル以外の液体にも使用可能です。
  - ④ 優れた耐熱性を持つ撥油皮膜を形成します。
  - ⑤ 作業性の良いペンタイプも用意しております。
  - ⑥ RoHS、ELV、REACHといった各種法令で規制を受けるような化学物質は使用しておりません。
- またフッ素系の化学物質は、PFOA（パーフルオロオクタン酸）のような環境負荷懸念物質に関する様々な規制を受けることがありますが、本製品の生産工程中や分解により規制物質が発生するおそれはありません。

## 【用途】

含油軸受に接したシャフトや金属・樹脂部品等を伝わってのオイルの漏出防止

## 【一般的な使用方法】

- ① ご使用前に、被処理物表面の脱脂処理を必ず行なって下さい。脱脂後は被処理物を十分に乾燥させて下さい。
- ② ディッピング・スプレー・綿棒・ハケ塗り等の方法で被処理物表面に塗布し、常温で乾燥することで撥水・撥油性を有する皮膜を形成します。

## 【代表性状】

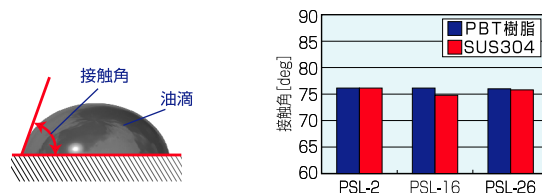
項目	性状 (POR-6/7共通)
撥油成分	フッ素樹脂 2wt%
溶媒 (揮発成分)	フッ素系溶剤 98wt%
蛍光剤 (POR-7のみ)	クマリン誘導体 0.1wt%以下
粘度	0.4mm <sup>2</sup> /s @40℃
比重	約1.4 @20℃
引火点	なし
水溶性	不溶

## 【注意事項】

- ① 使用後は密封し、冷暗所に保管して下さい。
- ② 処理膜厚及び処理速度の調整には専用希釈剤をご使用下さい。
- ③ 濃縮液をご要望の際はご相談下さい。

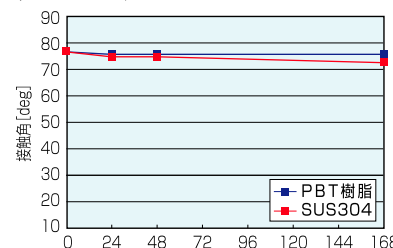
## 【材質・油種相性試験】

撥油剤：POR-6  
 基板材質：PBT樹脂・SUS304  
 試験油：PSL-2・PSL-16・PSL-26  
 成膜方法：スピコート法 250rpm×30sec  
 評価方法：皮膜上に1μlの試験油を滴下して油滴を形成し、接触角を測定。接触角大 = 撥油性良。  
 評価結果：どの基板材質と油種の組合せでも良好な撥油性が確認できました。



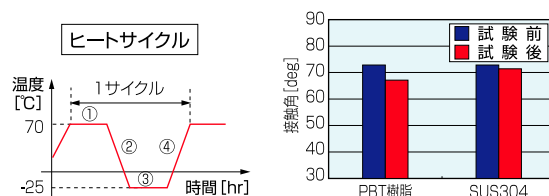
## 【耐熱性試験】

撥油剤：POR-6  
 基板材質：PBT樹脂・SUS304  
 試験油：PSL-2  
 成膜方法：スピコート法 250rpm×30sec  
 評価方法：皮膜上に1μlの試験油を滴下して油滴を形成した後、80℃に24・48・168時間放置後の接触角の変化を確認。  
 評価結果：基板材質に関わらず168時間後も撥油性はほぼ低下しておりません。



## 【ヒートサイクル試験】

撥油剤：POR-6  
 基板材質：PBT樹脂、SUS304  
 試験油：PSL-2  
 成膜方法：スピコート法 250rpm×30sec  
 評価方法：皮膜上に1μlの試験油を滴下して油滴を形成した後、以下のヒートサイクルを10サイクル（合計50時間）実施し、接触角の変化を確認。  
 ① 70℃・93%Rh 1.5時間保持  
 ② 1時間 降温  
 ③ -25℃ 1.5時間保持  
 ④ 1時間 昇温  
 評価結果：試験後も十分な撥油性を保っております。



国内：本社工場・熊谷工場

大阪支店：TEL.06-6762-4040

名古屋支店：TEL.052-802-5744

熊谷営業所：TEL.048-588-6182

海外：台湾・シンガポール・マレーシア・中国

香港・ヨーロッパ・アメリカ

**ポーライト株式会社**

本社：〒331-0823 さいたま市北区日進町2-121番地

TEL.048-653-2222 FAX.048-660-1292

E-mail：eigy@porite.co.jp

URL http://www.porite.co.jp